



広報

たけが 市民の友

第700号 毎月1回発行
2009年(平成21年)

5月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 (株)近代美術

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2009(平成21)年3月末現在	
総人口	316,035 (2,004)
男女	152,306 (1,020) 163,729 (984)
世帯数	132,786 (1,157)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本 庁	94,578
真和志	104,269
首 里	57,952
小 祿	57,232



夏到来! きらめく笑顔と水しぶき

2009波の上ビーチ海開き

4月5日(日)、若狭小学校6年生の屋敷せいなさんと高良ほのかさんの高らかな開会宣言を合図に、波の上ビーチが海開きしました。

当日の最高気温は26度で、海に入るには少し肌寒いお天気でしたが、子どもたちはそんなことにはお構いなく、元氣よく海へ飛び込み、初泳ぎを満喫していました。

会場では、オープニングセレモニーの他に、水中宝探しや、うなぎのつかみ取りなどのイベントも行われ、家族連れを含む、多くの市民が訪れにぎわいました。

初泳ぎを楽しみに会場へ訪れた天妃小学校5年生の玉城歩未(あゆみ)さんは「海水は冷たかったけど、久しぶりに泳いだので楽しかった!家が近くなので今年もたくさん泳ぎます」と元氣よく話してくれました。

現在、波の上ビーチ近くでは道路工事が行われています。その工事現場では海水が溢れ出している場所があり、ここは夜になるとライトアップされ、ビーチは幻想的な雰囲気になります。是非、この機会に今しか味わえない夜の波の上ビーチを楽しんでみてはいかがでしょうか。

波の上ビーチの遊泳期間は10月末までです。ビーチには監視員はもちろんです。売店やシャワールームも完備していますので、安心して遊泳を楽しむことができます。また、食材を含むバーベキューセットもご利用できますので、市民のみならず、身近な波の上ビーチを是非ご利用下さい。

主な紙面

緊急雇用臨時職員募集
2
定額給付金・子育て応援特別
手当が支給されます
3
5月からけんしん(検診・健診)が
スタートします!
4・5
情報PACK
6・7

協働のまちづくり 那覇を紡ぐ



「協働」とは、まちづくりのために、市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を発揮しながら協力しあうことです。

去る3月25日(水)、那覇市教育委員会、那覇市教育委員会と市青少年健全育成市民会議(鳩間用吉会長)が市内でスーパを運営する金秀商事、サンエー、リウボウストア、琉球ジャスコの4社と「GO家(ゴーヤ)運動推進の協力に関する協定」を締結しました。

「GO家運動」とは、一緒にゴーヤを栽培することで、家庭や教師と子どもたちとのきずなを強めてほしいと、市内で種苗店を営む照屋幸勇さんが提唱している運動で、照屋さんは、2005年から毎年、ゴーヤの苗を市内の小中学校に贈っています。

今回の協定締結は、子どもたちの深夜徘徊の防止と健全育成を目的にゴーヤの栽培などの体験活動を通して、家庭、学校、地域における子どもたちと大人のつながりを強め、子どもたちの居場所づくりを進める「GO家運動」に4社のみならず賛同し、実現しました。

今後、4社の各スーパーや店舗では、午後10時までの児童生徒の帰宅を呼びかける店内放送を流すほか、帰宅を促すGO家運動のポスターを掲示します。締結式で、発起人の照屋幸勇さんは、「ゴーヤの苗を贈ったのは、子どもたちと先生と一緒に土

GO家運動で おうちに帰ろう

に触れることで、互いのきずなが深まってほしいと考えて始めました。学校が楽しければ、その話題で家に帰っても親との会話も弾む子どもたちの成長には、親を含めた大人との関わりが必要だと思えます」と子どもたちとの触れ合いの大切さを強調しました。

また、桃原致上教育長は、「運動の原点に立ち返り、子どもたちにできることを見つめ直し、子どもたちが「帰りたくなる家庭」、「行きたくなる学校」、「住みたくなる地域」を作っていきましょう」とあいさつしました。

協定を交わした各社の代表のみならず、「企業の社会貢献の一環として、青少年の健全育成に協力していきたい」と抱負を話していました。



GO家(ゴーヤ)運動推進の協力に関する協定締結式に参加した各社の代表のみならず